

鳩（ハート）ライフ

「鳩（ハート）ライフ」という名称は、令和4年度に決まりの正式名称として、全校生徒から募ったアイディアの中から決めたものです。校章に描かれ、仲良く助け合うことを意味する「鳩」と、思いやりの心の意味する「ハート」に由来があります。ロゴマークは令和4年度の美術部のみなさんが作ってくれました。



基本的な考え方

- ・八幡中にいる一人一人が安全に、安心して、気持ち良く生活できるようにしましょう。
- ・学校という場にふさわしい行動、言動、身だしなみを心掛けましょう。
(学校はみんなで学び、成長する場です)
- ・「鳩（ハート）ライフ」を通して、社会のルールやマナーを学びましょう。

*ここに書かれていることが生活の基本ですが、事情により、配慮などが必要な場合は相談してください。

*ここに書かれていることは通常の学校生活で心掛けることです。

儀式や校外活動等、活動内容によって、新たに心掛けてほしいことを伝える場合があります。

「鳩（ハート）ライフを築くために」

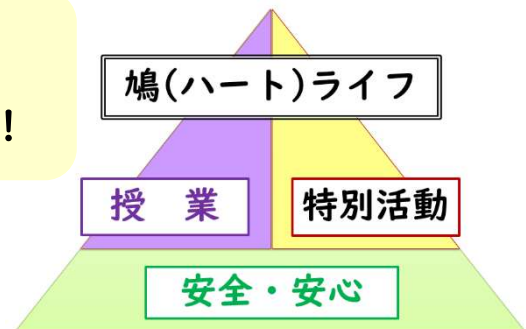
【先生の思い】

- ①みんなが安全に、安心して、気持ち良く生活できる決まりを考えます。
- ②学校という場にふさわしく、社会のルールやマナーを学べるような決まりを考えます。
- ③ ①②に当てはまる決まりを「生徒と一緒に」考えます。
(①②に当てはまる内容であれば、年度の途中でも、積極的に見直します)

【みんなに協力してほしいこと】

- ①みんなで考えた決まりを大切にしましょう。 *一人一人の意識、声の掛け合い
- ②決まりになくても「正しい判断ができる人、学校」を目指しましょう。
- ③確実に認められる範囲の中で選択しましょう。 *髪型や身に付けるものの色など
(判断に迷う時は、「事前に」相談しましょう)
- ④決まりに疑問を感じる時は、声に出しましょう。(相談してください)

『安全・安心』を土台とした
「鳩（ハート）ライフ」を築こう！



日課と諸活動に関すること

- (1) 登校
 - ・7時40～55分に昇降口を通過する。
- (2) 朝の生活
 - ・8時00分までに荷物の整理や課題の提出を済ませ、静かに朝読書を始める。
 - ・8時05分に着席し、着替えを済ませて朝読書ができていない場合、遅刻となる。
- (3) 授業
 - ・授業開始2分前には、移動と学習の準備を終えて着席し、1分前に黙想する。
 - ・チャイムとともに、学級委員の号令によってあいさつする。
 - ・「授業＝学習の時間」であるため、水分補給は休み時間のうちに済ませておく。
(必要場合は飲んでもかまわないが、マナーを大切に)
- (4) 集会
 - ・体育館に入場する際、私語を慎み、静かに整列する。
 - ・座り方は、体育座りを基本とする。体への負担を減らすため、一時的にあぐらや横座りになってもよい。また、座布団を使用してもよい。
- (5) 部活動
 - ・完全下校時刻(下の表)を守り、下校後は速やかに帰宅する。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
完全下校	18:00	18:30	18:30	18:30	18:30	18:00	※	17:15	17:00	17:15	17:30	18:00

*10月…はじめ18:00、日没時間に合わせて17:30

身だしなみや持ち物に関すること

(1) 制服

- ・学校指定の標準学生服かセーラー服を着用する。(夏はワイシャツ・夏用セーラー服)
- ・制服の下にジャージやセーターなどを着用してもよいができるだけ見えないようにする。
- ・スカートの丈は、膝が隠れる長さにする。
- ・雨天時や部活動後は、ジャージで下校してもよい。
- ・制服がひどく濡れてしまっても、教室に干す場所がないため、荒天時や、登校中の荒天が予想される場合は、ジャージで登校してもよい。(その場合、制服を持参する必要はない)
- ・夏服・冬服のどちらを着用するかについては、気候や体調に合わせて自分で判断する。ただし、儀式的行事の際は、全校統一する。

(2) 運動靴

- ・運動靴は、運動に適したランニングシューズを着用する。
(クッション性と柔軟性があり、足への負担が少ないもの。通気性が高く、軽いもの。)
- ・色は白、黒、紺、グレーを基調とし、学生服やセーラー服に合うものにする。
- ・派手なデザインのもの、紛失したら困るもの、高価なものは着用しない。
- ・靴の外側のかかと部分か、ベロの裏側に記名をする。

(3) 上靴、長靴(レインシューズ)、靴下

- ・上靴は学校指定のものを着用し、靴の外側のかかと部分か、ベロの裏側に記名をする。
- ・雨天時は、長靴やレインシューズを着用してもよい。
- ・靴下の色は白、黒、紺など派手でないものとし、無地に近いものを着用する。
- ・靴下は、儀式や学芸的行事の際には、くるぶしが隠れる長さのものを着用する。

(4) 髪型

- ・髪は目にかからないようにする。(学習の妨げになり、目を傷つける恐れがあるため)
- ・髪が肩にかかる長さであればゴムで縛る。(縛る位置が高くなりすぎないようにする)
- ・髪の色を変えたり、髪を固めたりしない。(事情がある場合は先生に相談する)
- ・ヘアピンやゴムの色は黒・紺・茶など目立たないものを使用する。
- ★これらを満たすものであれば、髪型は自由に決めることができる。ただし、生活や学習に支障をきたすことがないようにする。また、八中生として品位ある髪型を心掛ける。

(5) 防寒着、防寒具

- ・冬期はスパッツやタイツを着用してもよい。黒系統の色で、無地のものを着用する。
- ・防寒着や防寒具は、白・黒・紺・グレーなどを基調とした派手でないものを着用する。
部活動や校外クラブで購入したものなら、これ以外の色でもよい。
- ・セーターやアンダーシャツの色は、白・黒・紺・グレーなど派手でないものとし、できるだけ外から見えないように着用する。(半袖体操服の下に着ている長袖アンダーシャツの袖は見えていてもよい)
- ・防寒着は教室に入ったら脱ぎ、防寒具は昇降口で外すことをマナーとする。
- ・エアコンが設置してあり、スパッツなどを着用してもよい。ひざ掛けは使用しない。
(健康上の理由で必要な場合は、先生に相談する)

(6) 所持品

- ・雑誌、ゲーム、菓子類など、学校生活に必要なものは持ち込まない。
- ・携帯電話(スマホなど)は原則持ち込まない。(事情により必要な場合は先生に相談する)
- ・目印のためのキーホルダーやお守りは1つ付けてもよい。大きさやデザインは、「入試会場にも付けていけるもの」を基準に、自分で判断する。(高価なものは付けない)
- ・学習活動に必要ながないため、カッターは持ち込まない。
- ・日差しや雨を避けるために、帽子を着用してもよい。

(7) その他

- ・化粧をしたり、目の周りやまゆ毛を不自然にいじったりしない。
- ・体調が悪くなる人がいるため、香水などの香りの強いものは使用しない。においの対策をする際は制汗剤を使用し、香りが強すぎないものを使用する。(人の近くで使用しない)

毎月19日は『ホワイトワードデー』

令和4年度に、「冷やかしやからかいを減らすために、学校全体で取り組めること」をテーマに全学級で話し合いを行い、毎月19(トーク)日を『ホワイトワードデー』とし、自分の話している言葉を見つめ、言葉を大切にすることが決まりました(ホワイトには「優しい」という意味があります)。あゆみの表紙にあるイラストは、有志生徒によって描かれたものです。